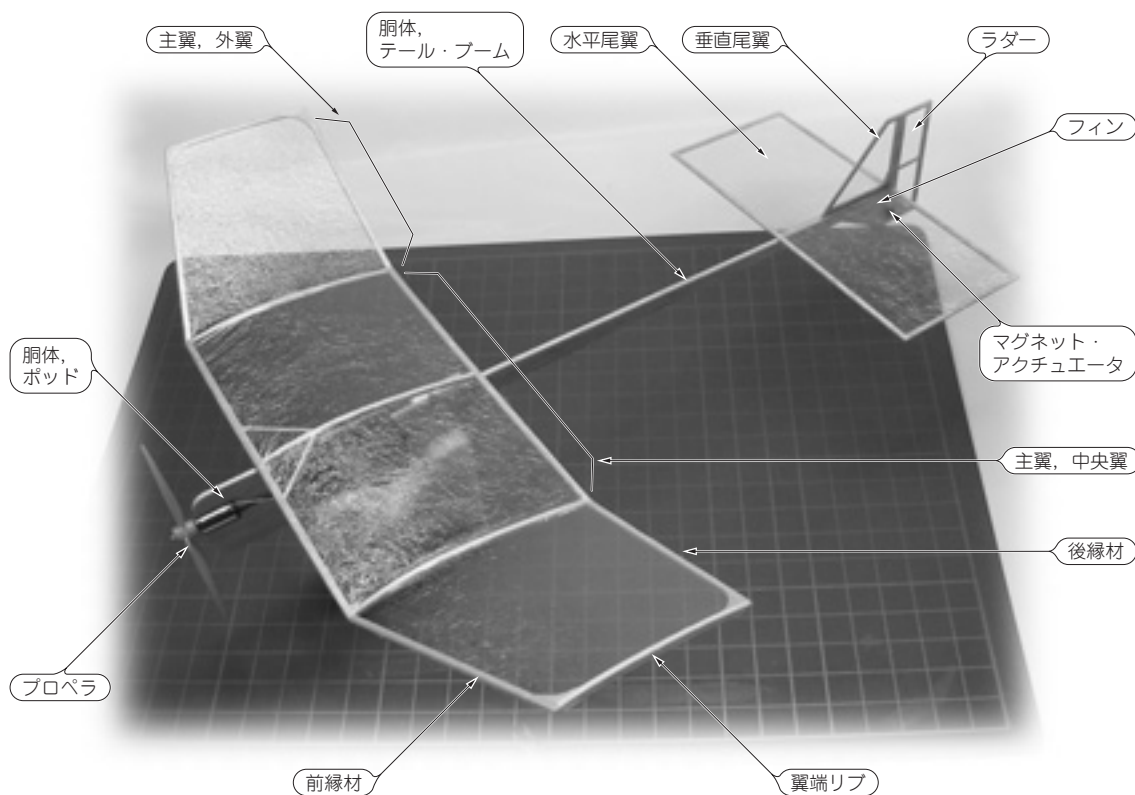


第8章

バルサ材で作る インドア・プレーン・トレーナ

石川 保則



第8章

世界で一番軽い木材、バルサ材を使い、小さくて軽いインドア・プレーンを作ります。バルサの骨組みに透明フィルムや和紙を貼った飛行機は見た目も美しく、飛んでいる姿が優雅でフリー・フライト機の飛行を見ているようです。

このアイコンは、章末に用語解説があります

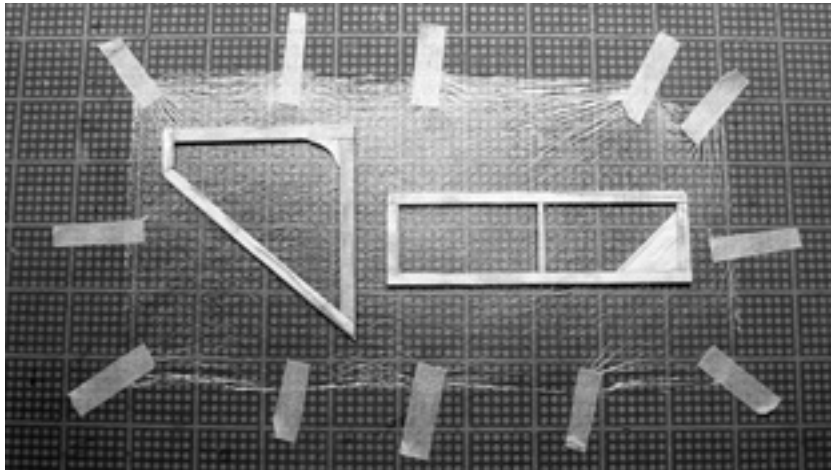
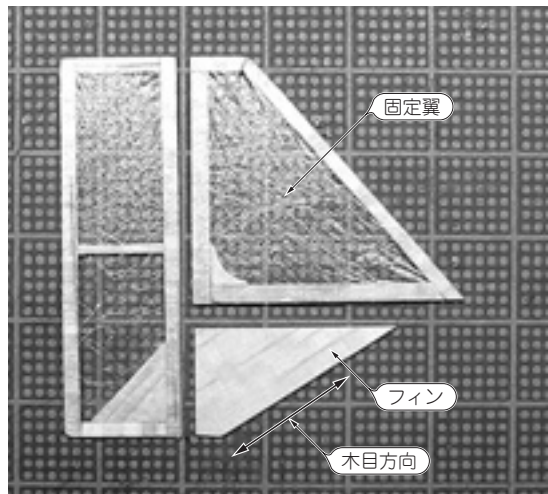


写真8-18 フィルムの上に骨組みを乗せて接着する



(a) 接着剤を塗布した骨組みとシワを付けるためにまるめたフィルム



(b) フィルム貼りが完了した垂直尾翼

写真8-19 垂直尾翼のフィルム貼り

● 主翼のフィルムを貼る

主翼は一度に貼らず、3分割で中央翼から貼ります。

主翼は**治具**など使わず直接手で貼ります(写真8-20)。すでに水平尾翼や垂直尾翼でフィルムを接着するときの粘着力は理解できていると思いますが、接着剤を塗布し乾燥させた骨組みにフィルムを乗せ軽く指で押さえると、仮止め状態になり貼ったり剥がしたりを繰り返すことができます。

上反角部は外翼のフィルムと重ね貼りにするので、上反角部のリブから少しはみ出す寸法でフィルムをカットします。幅は、フィルムを手持ちで貼るので少し広めにカットします。

まず四隅を軽く押さえ仮止め状態にし、上反角部のリブにフィルムを軽く引っ張りながら固定します。